

水着剣豪勝負に勝利した俺は
ご褒美でアルトリアに奉仕して
もらうことになった。
アルトリアは
二つ返事で引き受けてくれた。

すごいです
マスターの肉棒は
もうこんなに大き
なってます
♥♥

俺の肉棒はもう
すっぴん勃起して
チン皮で包まれて
龟头は完全に剥
オスの匂いが辺り
立ち込めていた。



アルトリアは
鼻をヒクつかせながら
俺の亀頭周りの匂いを
反芻している。
彼女のほほは赤らんでおり
チンポの臭気に当てられて
気分が高揚しているようだ。

ふう♥んふっ♥
これがマスターの…♥
オチンポの匂いなの♥
ふう♥んふっ♥
若干蒸れた汗のにおいが
します…♥

ラスベガスは
外が暑いから
ちよつと蒸れちゃって…

もわ…♥

ふふ♥良いですよ♥
それではバニーとしての
務め果たさせて
いただきます♥

温かくて柔らかい舌が
唾液の先を舐めまわす。
亀頭の先を舐めまわす。
俺はそれだけで
頭が真っ白になるくらいの
快感を覚えた。

ぬろれろお♡れるっ♡
ちゅぶっ♡すごく♡
ちゅぶっ♡おちんぽです♡
硬竿な♡ちゅぶっ♡
ちゅぶっ♡♡♡

♡♡♡

れろん♡
れろ♡

うあっ!くう!
アルトリアの
舌ヤバツ!

はむっ♡んっ♡くちゅるっ♡
れろ♡ん♡の包茎オチンポが
マスタの皮の間に
剥けたりになって
少し汚れる♡♡
すこしきれいに♡
あげますね♡♡

んちゅ♡♡レロ♡レロ♡ンツ♡
うぶ♡♡オスの匂いが一段と強く♡
ちゅ♡♡♡ちゅ♡♡♡ふ♡♡♡
どうですか私の舌まんこは？♡

まさかアルトリアが
こんなにも
フェラテクがあるなんて
思ってたよ

アルトリアは舌を生き物の
ように亀頭に這わせた。
一切の隙のない口マンコ奉仕。
さすが靈基は変わっても
槍の扱いは超一流だ。

ふ♡♡当然です♡
セックスは
サーヴァントへの
魔力供給の基本♡
私もこれくらいは
できます♡

ああ…頼む
アルトリアの好きなように
チンポのザーメン抜きを
してくれ

ちるる…

たはは

それではそろそろ
本格的なフェラチオに
入らせていただきます…
心の準備はよろしいです
か？ マスター！❤

アルトリアは亀頭の先っぽを
口に咥える。鈴口にぬるっとした
温かい舌が柔らかく当たった。

では一気に飲み込みますね
ぢゅるっ♥ぬぶっ♥
んぶぶぶっ♥

温かい、口腔内の
感触が肉棒全体にひろがる。

ぢゅるるる♥

はは

うあっ!!
くうううっ!

俺は思わず声が漏れた。
アルトリアは
剛直した俺の肉棒を
どんどん飲み込んでいく。

じゅるっ♡じゅぞっ♡
ズッ♡ズぞっ♡
ずぞぞぞぞぞっ♡♡♡

部屋に淫らな音が響きわたり
アルトリアの口まんこに
チンポが収まっていく。
肉棒を飲み込むだけで
ここまで大きな音はしない。
俺の情欲を掻き立てるために
わざと音をたてているようだ。

ガハハハ♡

全部飲み込みました
へんぶのみほへました♡
じゅぶぶぶっ♡
ずるうううじゅるっ♡

んっ♡ちゅう♡ぢゅろっ♡
ゅぽっ♡ちゅっ♡ぶっ♡
んふっ♡ちゅっ♡ちゅ♡
ぢゅるるっ♡ちゅ♡
ん♡

アルトリアは頭を前後に動かして搾精を始めた。口内は唾液で満たされて濡れた舌が裏筋を走る。

マジで気持ちいいよ。今までのサーヴアントの中で一番気持ちいいっ……!!

じゅぶっ♡じゅろっ♡
ゅぽっ♡それは良かったです♡
んっ♡それは良かったです♡
んふっ♡それは良かったです♡
ぢゅるるっ♡それは良かったです♡
ん♡それは良かったです♡
奉仕をうけてください♡

薄紅色の口紅をとかし唇でチン皮を刺激していく。歯は一切当たらない。とても洗練されたフェラだ。

んっ♡
ゅぽっ♡
んふっ♡
ぢゅるるっ♡

んっ♡

んっ♡

んぶっ♥ずろっ♥
じゅぽっ♥じゅろっ♥
マスタ一のチンポの根本
すごくエツちな匂いが…♥
じゅろっ♥ずろっ♥
じゅぽっ♥じゅろっ♥

喉奥で亀頭を刺激しながら
アルトリアはチンポに吸い付く。
唾液を口端からこぼし
じゅろっじゅろっ破裂音を
あげながらチンポを吸引する。

んっ♥じゅぶっ♥
ぷりぷりの…
若いオスのち切れんばかりの
オチンポ…♥
流石の私も意識がもって
いかれそうです♥

んっ♥

んっ♥

んっ♥

んっ♥

んっ♥



じゅううううううう
マスターのおちんぽ
極太でオス臭くて
おいしいです♡
ぢゅろろろろっ♡

アルトリアは唇を尖らせ
必死にチンポを締めあげた。
所謂バキュームフェラである。
秀麗な美貌は崩れ
ただひたすらにチンポを
気持ちよくするための便女に
徹していた。

くうっ♡うっ♡
アルトリア流石に
そこまですなくても
いいよ…っ!
王の尊厳に関わるから

んんん♡
ぢゅろろろ♡

ぢゅろろっ♡ぢゅるっ♡
それは違います♡
私は王である以前に
一人のメスのサーヴァント…♡
マスターには
私の全てを見てもらいたいです♡

んんん♡

おそらく誰にも見せたことはない
アルトリアの馬面バキュームフレラ…。
それが見れた優越感で
とめどなく金玉の中で精子が
生成されるのを実感する。

ちゅううう♡ちゅばっ♡
ぢゅろっ♡ぢゅづちゅっ♡
んふっ♡んぶっ♡
ビクビク痙攣してます♡

うあっ！くっ！
まずい
そろそろ限界だっ！

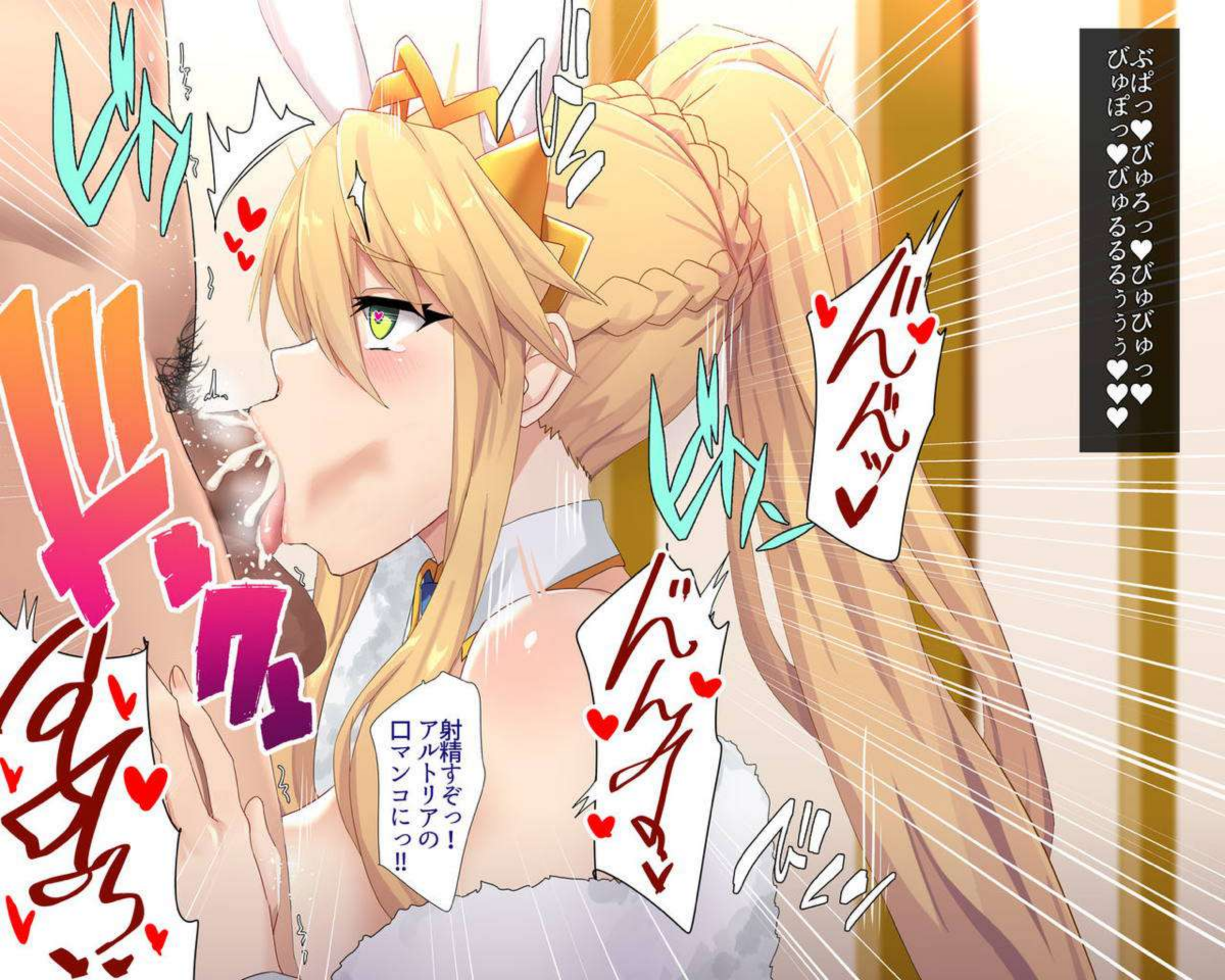
ぢゅぽ♡ぢゅろろっ♡
んぢゅるるっ♡
そろそろイキそうなのですね♡
マスターのザーメン♡
お口まんこで受け止めています♡

んぽっ♡

ぢゅっ♡

ちゅばっ♡
ぢゅづちゅっ♡

んぽっ♡



射精すぞっ!
アルトリアの
ロマンコにっ!!

びゅぽっ♡びゅるっ♡びゅるるう♡
びゅぽっ♡びゅるっ♡びゅるるう♡
♡♡♡♡♡

ドクドク
ドクドク

んんん

んんん

んんん

喉奥に龟头が密着しながら溢れんばかりの精液を射精する。アルトリアは戻しそうになりながらも必死にチンポ汁を飲み干していく。

んぶっ♥うううううっ
んぶっ♥うううううっ
んぶっ♥うううううっ
んぶっ♥うううううっ
んぶっ♥うううううっ

目から涙が溢れ鼻水を垂らしながらも懸命に嚙下していく。アルトリアの懸命さに征服感が体を駆け巡る。

ゴクゴク♥

ズン

ズンズン

ズン

ぢゅっ♥ふっ♥ふっ♥
ぢゅっ♥ふっ♥ふっ♥
ぢゅっ♥ふっ♥ふっ♥
ぢゅっ♥ふっ♥ふっ♥
ぢゅっ♥ふっ♥ふっ♥
ぢゅっ♥ふっ♥ふっ♥

ぐんぶっ♡ふーっ♡
ぐゆろっ♡ちゅろろっ♡
とても濃厚なオチンポ汁です♡
ぢゅろっ♡ちゅる♡
マスターの♡
千ん槍きれいにしますね♡

落ち着きを取り戻した
アルトリアは上品に
精液を舐めとっていく。

ゴキョ♡
ゴキョ♡

ちゅぱっ♡ぺろぺろ♡
魔力も乗ってとても♡
いやらしい味がします♡

俺の肉棒は
アルトリアの唾液で
テカテカと妖艶に輝いていた。



はーっ♥はーっ♥
どうでしたかマスター？
私のフェラチオは…？
おや♥もうこんなにも
チンポが大きくなって♥

まだアルトリアを
気持ちよくしてないからね
俺はこの続きをしたいのだけど
どうだろうか？

はーっ♥
はーっ♥
はーっ♥
はーっ♥
はーっ♥

もちろん引き受けますよ
マスター♥
ギン勃起極太チンポで
私のまんこを気持ちよくして
ください♥